



新聞発表資料

2008年 5月 9日
日本真空工業会
統計委員長 渡邊 明

日本真空工業会受注・売上統計

1. 真空機器 2008年第1四半期受注・売上統計

1) 受注状況

2008年第1四半期の全真空機器の受注高は、統計参加会社の集計で2、284億円、前四半期から14億円弱の増加となった。前年同期比では120%。

真空装置の受注高は1、769億円で、前四半期約8億円減でほぼ同額。うち輸出は1、173億円で前四半期比103%、38億円増。一方、国内は596億円で前四半期比93%の47億円減で、全体としては微減。前年同期比では真空装置全体で124%、輸出が145%、国内が97%と輸出が大幅に伸びた。

全コンポーネントの受注高は394億円で前四半期比109%、31億円増加した。うち真空ポンプは3億円、計測器は7億円、部品・材料が22億円といずれも増加した。前年同期比では102%。

役務の受注高は121億円となり、前四半期比93%で9億円減少した。前年同期比では133%。

2) 売上状況

2008年第1四半期の全真空機器の売上高は、統計参加会社の集計で2、038億円となり、前四半期比123%で387億円増加した。前年同期比ではほぼ同じで100%。

うち輸出が1、095億円、前四半期比163%で423億円と大幅に増加した。輸出の地域別割合は米国16%、欧州8%、台湾が47%、韓国13%、中国9%。

一方、国内は943億円、前四半期比96%で36億円減少した。

真空装置の売上高は1、498億円、前四半期比128%で331億円増加した。前年同期比では97%。うち輸出は997億円で406億円と大幅に増加、一方、国内売上高は501億円で75億円減少した。

全コンポーネントの売上高は403億円、前四半期比111%で41億円の増加。うち真空ポンプ26億円増加、計測器2億円弱増加、部品・材料は13億円増加した。前年同期比では102%。

役務の売上高は、137億円となり、前四半期に対して113%で15億円増加。前年同期比では130%。

2. 真空機器2007年度の受注・売上統計（会計年度）

1) 会計年度受注高

2007年度全真空機器の受注高は7,644億円で前年度比94%、488億円の減少となった。うち輸出が前年度比104%、国内85%。内訳では前年度比で真空装置78%、真空コンポーネント94%であった。

受注高は、暦年と同じく年度でも前年を下回った。

2) 会計年度売上高

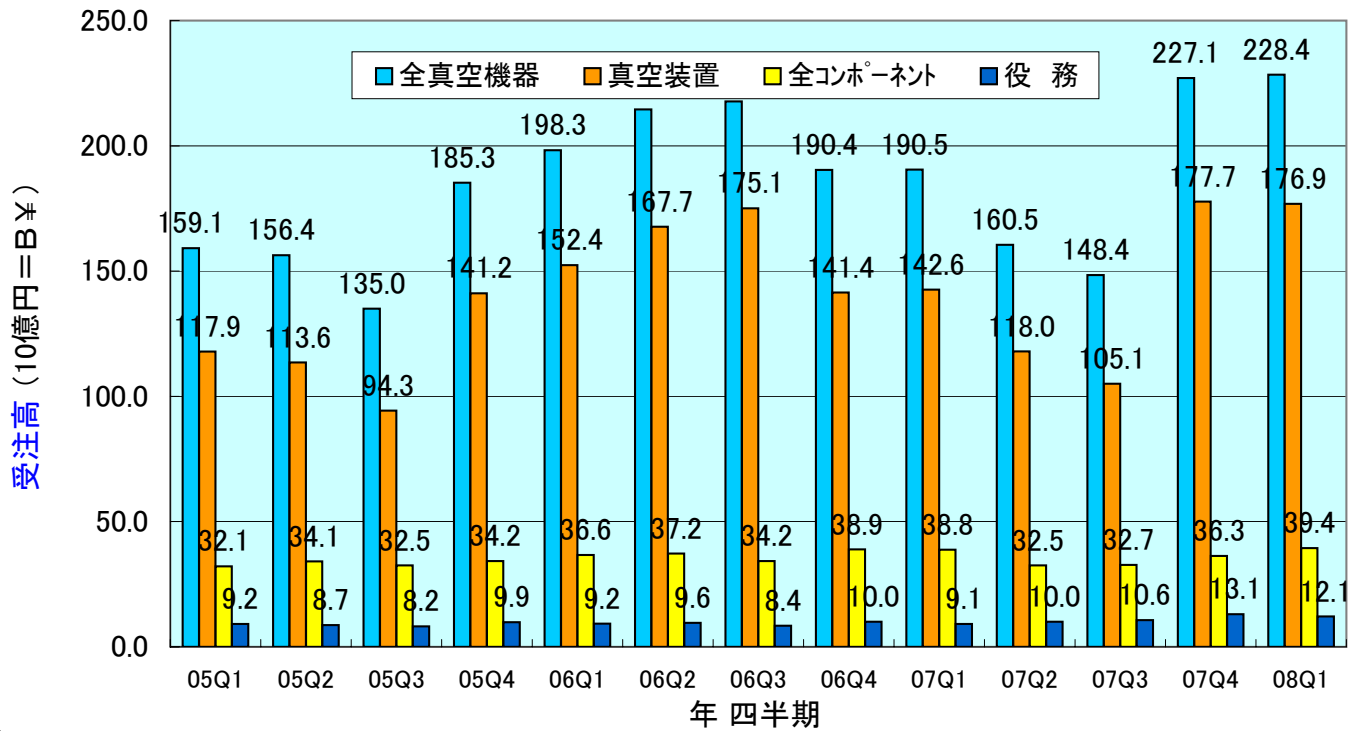
2007年度全真空機器の売上高は7,838億円で前年度比103%、191億円の増加となった。うち輸出は前年度比101%、国内は103%とどちらも微増。内訳では前年度比で真空装置103%、真空コンポーネントは98%であった。

売上高は、暦年に続き年度でも過去最高を記録した。

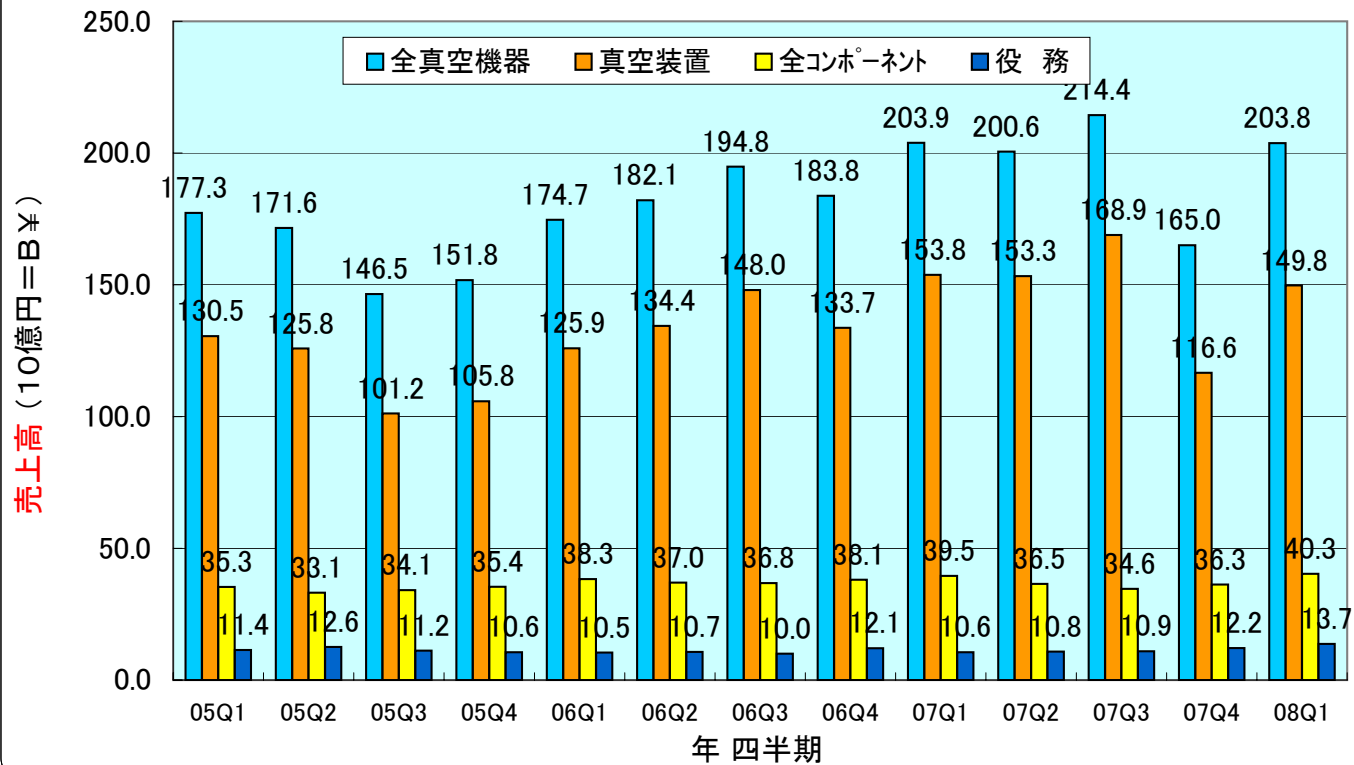
以上



JVIA真空機器受注統計(四半期毎)



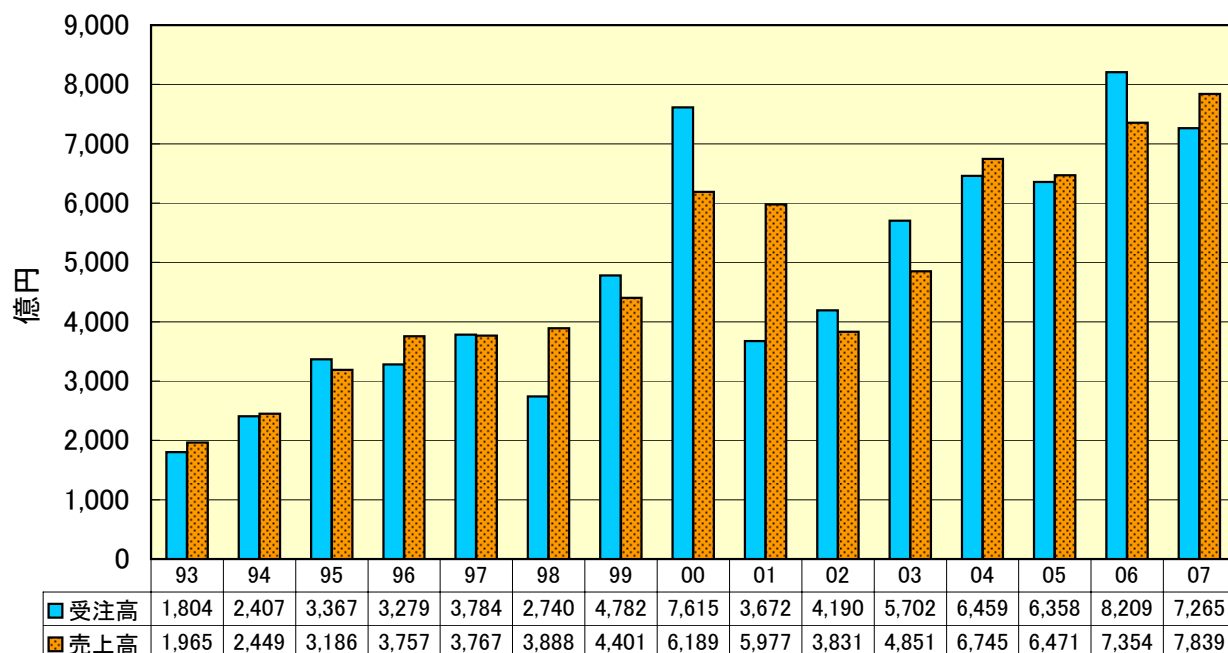
JVIA真空機器売上統計(四半期毎)





JVIA真空機器の受注・売上推移 暦年

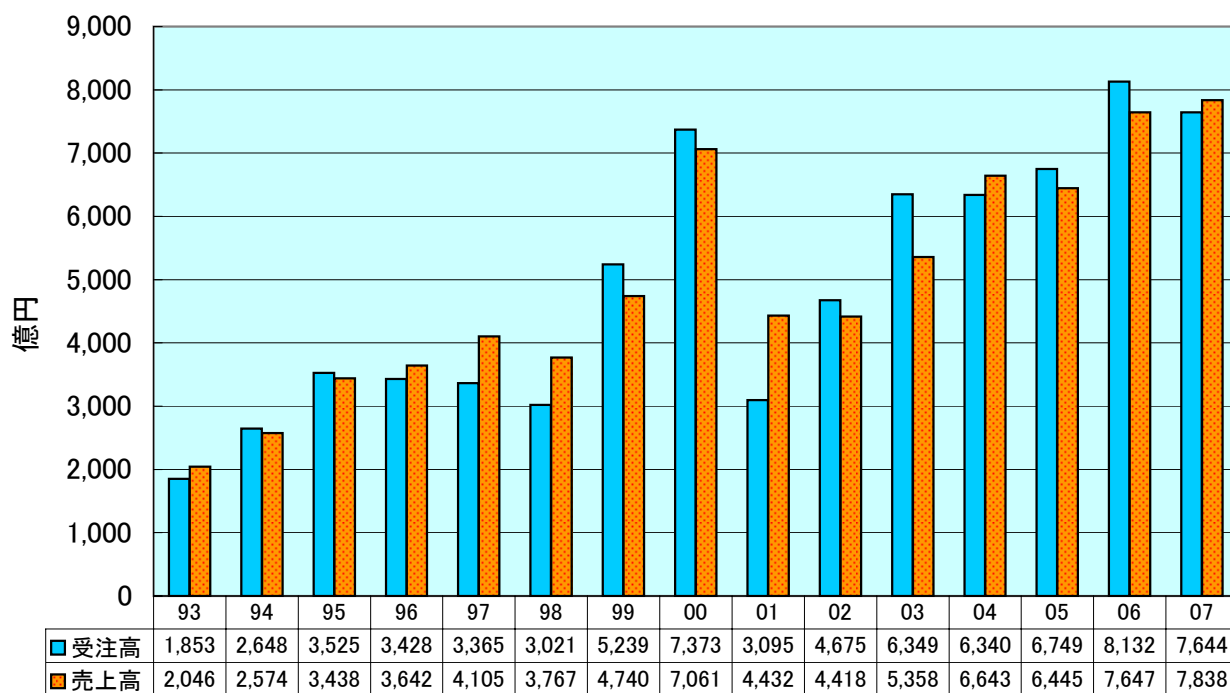
2008年2月14日



暦年 (Calendar Year)

JVIA真空機器の受注・売上推移 会計年度

2008年5月9日



年度 (Fiscal Year)